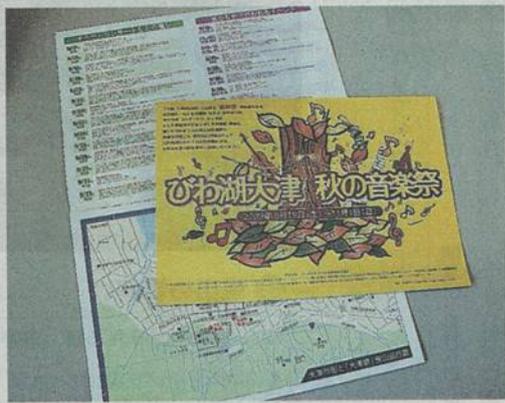


# 官民連携 ジャンル超え多彩に

# 秋の音楽祭準備着々

## 82の催し カレンダーも完成

### 大津で来月19日開幕



「びわ湖大津 秋の音楽祭」の共通イベント カレンダー

第1回「びわ湖大津 秋の音楽祭」が9月19日から11月1日にかけて、大津市内の各地で開かれる。市内のホール、企業、市民グループなど14団体が同音楽祭連絡協議会を結成し、コンサートやまちなかイベントなど82の催しを開く。全ての催しを掲載したイベントカレンダーも完成し、協議会は「音楽など芸術に気軽に親しむ機会をつくる」とともに、地域のにぎわいづくりに期待している。

作秋、開館10周年を、秋の音楽祭開催 地活性化協議会内の迎えたびわ湖ホールを」と提唱。県立、市「おもてなし情報発信（大津市）が「10月10、立、民間の垣根を超え プロジェクト会議」で11日の大津祭や自主制で、文化施設などが協 内容を連携の仕方を検討オペラの公演に合わせ、大津市中心市街 討してきた。

初日の19日は、びわ湖ホール、ファイガロホール、スカイプラザ浜大津、琵琶湖ホテルチャペルでコンサートが開かれる。10月12日のピアノカ船上コンサート、10月31日、11月1日の大津ジャズフェスティバル（浜大津）におの浜）など、ジャンルを超えた多彩な演奏会が含まれる。

期間中のオペラは、9月20日にウィーンの森 パーテン劇場「ドン・ジョヴァンニ」、10月4日に沼尻竜典

## 文化ネット

ペラレクシオン「ルル」、同18日に「泣いた赤鬼」（いずれもびわ湖ホール）を上演する。 まちなかイベントとしては、9月19日の大津百町市（天孫神社ほか）、10月23日の大津はつつつ寄席（大津市

◆人形劇と演劇「ウィッシュリスト」 舞台劇の「劇団京芸」と人形劇の「人形劇団京芸」は、創立60周年記念合同公演「ウィッシュリスト」と幽霊少女の願いごとを25日午後3時から、大津市の大津市民会館で上演する。

◆定期演奏会「モーツァルト・プログラム」 びわこアーベントロト合唱団は9月13日午後2時から、栗東市の栗東芸術文化会館さくらで第16回定期演奏会「モーツァルト・プログラム」を全曲モーツァルトの作品。1部は、ハープの内田奈織さんやフルートの市川智子さんが出演。「フルートとハープのたのめ協奏曲」などを合唱とともに演奏する。2部として「ウィッシュリスト」を合唱する。一般3000円、学生1500円、問い合わせは橋本さん携帯電話0907(7341)3150。

H21. 8. 20 京都新聞

## 大津でイベント固め打ち

# 「秋の音楽祭」スタート

## 「食と灯りの祭」と連動

大津の中心市街地のにぎわいをもたらそうと、9月の5連休から年末まで断続的にイベントが繰り広げられる。財団法人びわ湖ホールが今年から「びわ湖大津秋の音楽祭」を開始。大津市などが開催する「大津まちなか食と灯（あか）りの祭」は昨年より内容を拡大す

る。10月10～11日の大津祭も取り込み回遊が楽しめる街づくりを目指す。秋の音楽祭はびわ湖ホールなど14団体が9月19日～11月1日に開く。国内外の第一線アーティストによる歌劇「ルル」公演やメンデルズゾーン生誕200周年関連公演、琵琶湖のクルーズ船上コンサートなど計82のイベントを予定している。

H21. 8. 14 日本経済新聞